

# 語り継がれる歴史・遺産

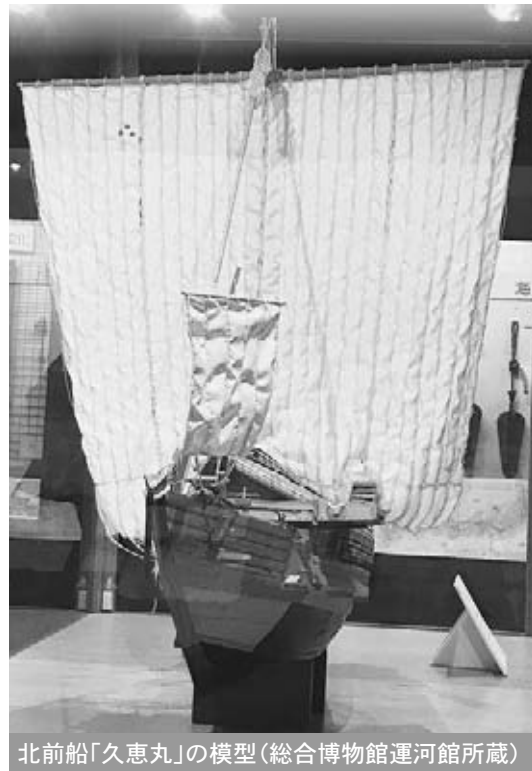
## 小樽市が日本遺産に認定されました



市では、「日本遺産」の認定に向けて取り組みを進めており、このたび、小樽市がシリアル型の日本遺産ストーリー「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間〜北前船寄港地・船主集落」に追加認定されました。そこで今回は、日本遺産の概要と、今後、市が認定を目指す新たな日本遺産ストーリーなどについてお知らせします。

### 地域が語る歴史

日本遺産は、地域の歴史的  
魅力や特色を通じて文化・伝  
統を語る「ストーリー」を文  
化庁が認定するものです。日  
本遺産の認定は、地域に点在



北前船「久恵丸」の模型(総合博物館運河館所蔵)

する遺産を「文化財群」とし  
てパッケージ化して活用・発  
信することで地域活性化を図  
ることを目的としています。  
小樽市では、日本遺産が観  
光客を呼び込む観光資源とな  
るほか、市民の皆さんが小樽  
の魅力や再認識するきっかけ

となったり、地域の行事・イベ  
ントが盛り上がったたりするこ  
とで、市全体の活性化につな  
がることを期待されています。  
日本遺産の認定制度は平成  
27年にスタートし、文化庁で  
は、これまでに67件を認定。  
東京オリピック・パラリン  
ピックまでに合計で100件  
程度の認定を予定しています。  
日本遺産として認定するス  
トーリーには、次の二つの種  
類があり、いずれも国指定・  
選定文化財を必ず一つは含め  
る必要があります。

#### 【地域型】

地域にある国指定・選定文  
化財を核とし、単独の自治体  
でストーリーが完結するもの  
です。歴史文化基本構想を策  
定しているなどの条件があり

#### 【シリアル型】

複数の市町村にまたがって  
ストーリーが展開するもので  
す。本市が認定となったのは、  
このシリアル型です。平成29年  
度に山形県酒田市など11市町  
で構成された日本遺産ストー  
リーに、30年度、本市を含む  
27市町が追加認定となりまし  
た。シリアル型の場合、核と  
なる国指定・選定文化財は小  
樽市のものでなくても構いま  
せん。

詳しくは、文化庁のホーム  
ページをご覧ください。

### 北前船ストーリー

今回、本市が追加認定され  
た北前船の日本遺産は、江戸

### 今後の取り組み

本市が登録した北前船のス  
トーリーや構成文化財などの  
詳細については、3ページ左  
をご覧ください。

北前船が日本遺産に認定さ  
れたことに伴い、市では構成  
文化財を紹介するマップを作  
成し、フェリーで小樽に来る  
乗客を対象に北前船について  
紹介する船上講座を開催しま  
す。また、物産展会場などで

北前船の役割と寄港地などを  
紹介するパネル展や、日本遺  
産認定記念シンポジウムを開  
催するほか、皆さんが将来に  
向けて残したいと考える「小  
樽の日本遺産」の意見募集な  
どを行います。詳しくは、下  
の囲みをご覧ください。

指していきます。  
まず、地域型については、  
現在教育委員会にて策定中の  
「歴史文化基本構想」に基づき  
テーマを設定し、ストーリー  
を練り上げます。  
シリアル型では空知が中心  
となっており組んでいる「炭・  
鉄・港」というストーリーが  
あります。これは、空知の「石  
炭」、小樽の「港」、室蘭の「製  
鉄・鉄鋼」の関連施設と、そ

れをつなぐ「鉄道」をテーマ  
にしたものです。

市では、今後も認定された  
日本遺産ストーリーを活用す  
るとともに、新たな日本遺産  
の認定に向け、関係機関と連  
携・協力しながら取り組みを  
進めていきます。  
◆お問い合わせは、産業港湾  
部日本遺産等担当 ☎4111  
1内線319、☎7432  
へどうぞ。

### ご意見を募集します

あなたが考える  
「小樽の日本遺産」  
とは？

市では、皆さんが将来に向けて残し  
たいと考える「小樽の日本遺産」(文  
化財となり得る建造物や景観、それら  
を骨子としたストーリー、タイトル、  
理由など)について、ご意見を募集し  
ます。

■提出方法 メールまたは郵送(様式  
自由)で、8月31日(金)まで(消印有効)  
に産業港湾部日本遺産等担当(〒047-  
8660 花園2-12-1)へ

◆お問い合わせは、産業港湾部日本遺  
産等担当 ☎4111内線319、☎7432、  
✉syogyorosei@city.otaru.jpへどうぞ。

## 荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間 ～北前船寄港地・船主集落

### ストーリーの概要

日本海や瀬戸内海沿岸には、山を風景の一部に取り込む港町が点々と見  
られます。そこには、港に通じる小路が随所に走り、通りには広大な商家  
や豪壮な船主屋敷が建っています。

また、社寺には奉納された船の絵馬や模型が残り、京など遠方に起源があ  
る祭礼が行われ、節回しの似た民謡がうたわれています。

これらの港町は、荒波を越え、動く総合商社として巨万の富を生み、各地  
に繁栄をもたらした北前船の寄港地・船主集落で、時を重ねて彩られた  
異空間として今も人々をひき付けてやみません。

### 構成自治体

- 平成29年度に認定された11自治体  
北海道函館市・松前町、青森県鯉ヶ沢町・深浦町、秋田県秋田市、山形  
県酒田市、新潟県新潟市・長岡市、石川県加賀市、福井県敦賀市・南越  
前町
- 平成30年度に追加認定された27自治体  
北海道小樽市・石狩市、青森県野辺地町、秋田県にかほ市・男鹿市・能  
代市・由利本荘市、新潟県佐渡市・上越市、富山県富山市・高岡市、石  
川県輪島市・小松市、福井県坂井市・小浜市、京都府宮津市、大阪府大  
阪市、兵庫県神戸市・高砂市・新温泉町・赤穂市・洲本市、鳥取県鳥取  
市、島根県浜田市、岡山県倉敷市、広島県尾道市・呉市

### 小樽市の構成文化財



- 日本遺産ストーリー「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船  
寄港地・船主集落」についての詳細は「日本遺産ポータルサイト」をご  
覧ください。
- 小樽市が加入している北前船日本遺産推進協議会の「北前船KITAMAE  
公式サイト」では、認定された寄港地の情報を見ることができ  
ます。寄港地の情報については、順次、更新・追加され  
ていく予定です。(公式サイトQRコード)

### 北前船主たちが残した、身近にある日本遺産

日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・  
船主集落～」に認定された38の市や町の中で、小樽市は独自の位置にあ  
ります。北前船交易の最盛期ではなく、終わりの光景を見ることができ  
るまちだからです。明治20年代以降、北前船主たちは新しい道を歩み始  
め、小樽のまちに倉庫を建設しました。小樽市総合博  
物館運河館もその一つ。北前船主西出孫左衛門(にし  
でまごさえもん)、西谷庄八(にしやしやうはち)に  
よって建てられ、倉庫業に使われていたものですが、  
運河館に日本遺産の構成要素を含む北前船関係の資料  
があることはあまり知られていません。この機会に多  
くの市民の方に北前船と小樽の関係を知っていただ  
きたいと願っています。



石川直章  
総合博物館長